

特別活動 全体計画

学校の教育目標		○ 自ら学びよく考える子		○ 豊かな心と 丈夫な体をもつ子		○ 島を愛し 世界を理解する子	
特別活動の目標		○ 様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら、課題を解決することを通して、行動の仕方を身に付けたり、意思決定したりすることができる資質・能力を育成する。 ○ 集団活動を通して身に付けたことを生かして、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。					
目指す子ども像		○ 自ら学びよく考える子		○ 豊かな心と 丈夫な体をもつ子		○ 島を愛し 世界を理解する子	
特別活動の重点目標		○ 学級活動においては、集団生活を営むための望ましい行動の仕方を身に付けさせるために、日常生活や学習への適応指導や健康・安全及び食育指導を充実させる。 ○ 児童会活動では、思いやりの心や社会性を育てるために、委員会の常時活動の他、「あいさつ運動」、「ユニセフ運動」等、児童の創意を生かした自治的活動を促す。 ○ 思いやりの心と規範意識及び自己肯定感を育てるために、クラブ活動、集会活動を実施するとともに、異学年交流活動として、児童が主体的に企画運営できる活動を設定し、縦割り班活動による全校集会、遠足等を活性化する。 ○ 望ましい人間関係や社会参画の態度を育成するために、話し合い活動（学級活動）を系統的に指導し、充実を図る。					